

那須平成の森における 五感を活用した体験プログラム

活動を行う団体

公益財団法人キープ協会（環境省施設「那須平成の森運営管理業務」を請負）

活動の実施場所

那須平成の森（栃木県那須郡那須町：日光国立公園）

活動の概要

2011年度的那須平成の森開園以降、運営管理業務を請け負うキープ協会では、国民が自然とふれあうことを通じて、生物多様性の大切さや自然と人間の共生のあり方を学ぶ場となるよう、元那須御用邸用地である森を活用し、様々な体験プログラムを実施しています。



森の様子

プログラムは、専門的な知識や技能を有するインタープリターが担当し、自然への関心度や経験の多い少ないといった段階に応じて、利用者自身がプログラムを選択できるようになっています。

具体的には、30分程度で自然の楽しみ方を体験するプログラムや、数時間～一日がかりで森を歩き、森林生態系を体験的に学ぶガイドツアー等が実施されています。

体験プログラムには、県内外の教育機関（支援学校含む小中学校、教育委員会等）、青年会や老人クラブなどといった各種団体が参加し、体験後には「森の見方が変わった」「より深い自然体験をしてみたい」といった意見をいただいています。



30分無料ミニプログラム



スノーシューガイドウォーク